

南区区ビジョン基本方針(抜粋)

—「にいがた未来ビジョン」より—

【区の将来像】

《大地の恵みと伝統・文化にはぐくまれた
郷土愛にあふれる、いきいきと暮らせるまち》

【目指す区のすがた】

《ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち》

- 信濃川と中ノ口川の両河川によってはぐくまれる豊かな自然環境と調和した、安心・安全で、住みよいまちを目指します。
- 子どもから高齢者まで地域のなかで、支えあい、学びあい、はぐくみあう、笑顔があふれるまちを目指します。
- 地域力・市民力を発揮する、区民みんなが主役となるまちを目指します。

《誰もが快適に移動できる交通の利便性が高いまち》

- 都心^(※)や近隣地域、区内各地域へのアクセスの向上を図り、都市基盤と公共交通の機能強化を進め、全ての人にとって、交通の利便性が高いまちを目指します。

《農商工の連携が、新たな活力を生み出すまち》

- 良質で新鮮な農産物の生産を続けてきた特性を基盤とし、農業活性化研究センター^(※)や関係機関・団体と連携し、先進的な取り組みを実践しながら、付加価値の高い農産物を供給するまちを目指します。
- 歴史と伝統に支えられた確かな技術の継承と、商店街の活性化を進めながら、農業・商業・工業が相乗的に発展する、誰もがいきいきと働けるまちを目指します。

《大凧が舞い、獅子が跳ね、ルレクチエが実るまち》

- 四季折々に楽しめる食と花をはじめ、勇壮な白根大凧合戦や大庄屋の風格を今に伝える笹川邸、江戸時代から伝わる郷土芸能角兵衛獅子など、多様で豊富な観光資源の魅力を発信し、交流の輪が広がるにぎわいのあるまちを目指します。